

## 日本パーソナリティ心理学会第73回常任理事会議事録

日時：2006年2月25日（土） 18:00～20:00

場所：東洋大学甫水館4階402会議室

出席者：杉山，安藤（寿），安藤（典），浮谷，北村，黒沢，文野，松田，村井，山崎  
事務局員 加藤 委任：内山，川野，首藤，菅原

### 報告および審議

#### 1. 広報委員会（文野委員長）

ニュースレターNo.22を発行予定。内容としては、ミニ特集「近接領域からみたパーソナリティ（仮題）」として「行動遺伝学」、「神経生理学」、「キャリア」という視点から。第14回大会報告。常任理事会報告、各委員会報告、2004年度決算書・2005年度予算書など。また、優秀大会発表賞受賞者のコメントおよび総評も報告する。

#### 2. 経常的研究交流委員会（北村事務局長（代））

3月4日公開講習会（青山学院大学）の企画が説明された。

#### 3. 叢書企画特別委員会（安藤（寿）担当常任理事）

叢書企画の趣旨が説明され、叢書刊行特別委員会を設置し、現4委員（杉山、安藤（寿）、安藤（典）、北村）に加えて委員を増やし、今後について検討していく予定である。

#### 4. その他

翻訳刊行特別委員会（黒沢担当常任理事）

企画の検討を進めていることが報告された。

#### 5. 日本心理学諸学会連合（杉山理事長）

医療心理師・臨床心理士の国家資格化について現状が報告された。

国家資格について主な議題とする諸学会連合の会議を本年3月に開催する可能性がある。学校心理士側からの要望も報告された。臨床心理士及び医療心理士法案について詳細な資料が配布されて、意見の交換がなされた。

心理学検定試験制度について：

2005年度12月の第2回理事会で、本学会は、本年5月20日までに、分担金を支払うかどうか決定しなければならないとなっている。

現段階では、金額など詳細が不明確であるため、メール会議で検討することになった。

## 6. 事務局関係（北村事務局長）

### (1) 新入会者申し込み

7名の新入会の申し込みが承認された。5名の退会届が受理された。宛先不明者10名。

### (2) 会員名簿調査

国際文献印刷社の見積もりを元に検討の結果、打ち出し、封入作業などを東洋大学で行い、返信用の切手貼付済みの封筒を用いて全員に返信してもらうようにすることとした。ニューズレターと同送する。4月5日配送を目標とする。

## 7. 議事録の確認（北村事務局長）

第70回、71回、72回のニューズレター版、第72回Web版について記載の仕方、修正点について議論された。

ニューズレター版が提案では簡易すぎるので、会員にとって意味のある情報が掲載されるよう改善することにした。

第70回の議事録より、逐次掲載することに決定した。次回から、承認され次第、Web版は掲載していく。